

第3回 レクチン利用技術研究会・ワークショップ

日時：3月11日（土）13：00～17：00、交流会 17：30～
場所：秋葉原コンベンションホール（秋葉原ダイビル）5階カンファレンスフロア 5B会議室
（住所：〒101-0230 東京都千代田区外神田1-18-13）
主催：レクチン利用技術研究会
共催：TIA/TIA連携プログラム探索推進事業「かけはし」
後援：一般社団法人 研究産業・産業技術振興協会
参加費：無料

プログラム

（進行：筑波大学 小田 竜也）

13：00～13：05

主催者挨拶 筑波大学 大河内 信弘

13：05～14：05（20分×3）

医学としてのレクチン-糖鎖研究

1. 「ヒトがん組織における網羅的レクチン染色」
筑波大学 小澤 佑介
2. 「レクチンマイクロアレイによる胆管癌糖鎖マーカーの創出」
慶應義塾大学 松田 厚志
3. 「膵管内乳頭粘液性腫瘍の癌化における糖鎖変化」
大分大学 多田 和裕

14：05～15：50（90分 30分×3 +休憩15分）

特別企画「CLEC-2 とポドプラニンを多元的に科学する」

4. 「抗体創薬研究者が語るポドプラニン」
東北大学 加藤 幸成
5. 「ありふれた糖鎖がシグナルになる秘密：CLEC-2の立体構造から学ぶ」
理化学研究所 山口 芳樹

- - - 〈休憩 15分〉 - - -

6. 「がん病理学者が語る、ポドプラニンのがん進展に及ぼす機能解析」
国立がん研究センター 石井 源一郎

15:50~16:30 (20分×2)

生物学としてのレクチン-糖鎖研究：次世代医学へむけて

7. 「疾患モデルとしての糖転移酵素改変マウス」

筑波大学 工藤 崇

8. 「がん細胞のGb3 糖鎖シグナルを活性化させるマリンレクチンとその応用」

横浜市立大学 大関 泰裕

16:30~17:00 (30分)

9. 「活動報告」

産業技術総合研究所 舘野 浩章、平林 淳

☆交流会 (17:30~) 有料

(会場：ウルビアマン 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原UDXビル 1F)

自由参加、オープンディスカッション形式。参加を希望される方は、所属、名前、連絡先(メールアドレス)、交流会の参加の有無を下記の連絡先までメールにてご連絡ください。なお、お預かりしました個人情報は本研究会に関わる目的のみに使用し、他の目的への使用、第三者への提供は致しません。

連絡先：レクチン利用技術研究会事務局 (lectin_ml@aist.go.jp)

(件名は、[レクチン利用技術研究会参加申込] として下さい)

締切：3月3日(金曜日)

会場アクセス： <http://www.akibahall.jp/data/access.html>

